

導入事例

回歸テストにおける大幅なコスト削減とシステムの品質向上を実現！

A社様では、従来より品質マネジメントシステムを導入されていますが、頻繁に発生する仕様変更に伴う回歸テストのため、システム担当者様にかかなりの負担がかかるという課題がありました。そんな中、時間的制約から回歸テストを十分に行うことができずデグレードが発生してしまったことを契機に、テスト体制の見直しを検討された結果、Redoの採用が決まりました。

Redoの導入後、以前では20時間以上要していた回歸テストが4時間程度で済むようになりました。また、確実に全機能のテストが行えることから、デグレードの発生もなくなりました。

テスト工数がなんと1/5に！

システム概要

機能数：約200 画面数：約500 帳票数：約100
サーバOS：WindowsServer2003 Webサーバ：IIS6.0 開発言語：ASP.NET

動作環境

サーバOS	Microsoft Windows XP, Vista, 7 ※1 Microsoft Windows Server 2003, 2008 ※1 Linux ※2
推奨利用環境 ※3	Microsoft Internet Explorer 7, 8, 9 Firefox 3以上 Safari 4, 5 Google Chrome ※4
テスト対象Webアプリケーション	Webアプリケーション全般（言語は問いません）※5

- ※1 .NET Framework 2.0 のインストールが必要です。
- ※2 Debian GNU/Linux 6にて動作確認を行っております。
- ※3 Redoを利用するには、JavaScriptおよびCookieが有効である必要があります。
- ※4 2011年11月現在の最新版にて動作確認を行っております。
- ※5 RedoではActiveXコントロール・Flash等の埋め込みオブジェクトの制御はできません。

価格

Redoは無料でご利用いただけます。

当社サイトよりダウンロードして、ご利用ください。

※オプション機能についてはお問い合わせください。

- 主なオプション機能
- テスト結果の画面キャプチャ機能
 - テスト結果一覧の帳票出力機能
 - テストケースからテスト仕様書作成機能
 - テスト前/後のデータベースのバックアップ/リストア機能...

より詳しい情報は…

<http://www.wiznet.co.jp/redo/>

開発・販売元

株式会社ウイズ

〒550-0001
大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル6階
TEL 06-6225-0800 FAX 06-6225-0801
<http://www.wiznet.co.jp>
redo-info@wiznet.co.jp



本カタログに記載された内容は、2011年11月現在のものです。
Redoは、株式会社ウイズの登録商標です。
本カタログに記載された内容は、予告なく変更される場合があります。
本カタログに記載された各社の社名および製品名等は、それぞれ各社の商標または商標登録です。

そのテスト工数
半分にします。



[リドゥ]Webテスト自動化ツール

'Redo'とは、Webブラウザを使ってWebアプリケーションテストを自動化するツールです。

Redoを利用すると、Webアプリケーションにおける機能テスト・総合テストのフェーズを自動化できます。テスターがWebブラウザを操作する代わりに、RedoがWebブラウザを自動的に操作するため、数百項目もあるテストもクリック1回で実施できます。

こんなことでお困りではありませんか…？

- 機能追加やバグ修正などでWebアプリケーションを修正する度に、回帰テストにコストがかかる…
- Webアプリケーション全体に関わるフレームワークなどを変更した際、全機能のテストを手で行っている…
- 複数のWebブラウザ・バージョンへの対応のため、何度も繰り返し同じテストをしている…
- 時間的な制約から回帰テストを完璧に行えず、デグレードが発生してしまった…

 **Redo** がすべて解決します！

従来のテスト



Redoを利用したテスト



製品の特徴

テストを自動実行！

スタートボタンをクリックすると、目の前でWebブラウザが自動的にテストを実行します。Webブラウザから直接テストを実行できるため、きわめて本番環境と近いテストが可能です。

テストケースも自動生成！

RedoはWebブラウザの操作を記録し、テストケースを自動生成するため、面倒なテストコードの記述は必要ありません。テスターはひと通り手動で操作するだけで効率的なテストケースの作成ができます。開発とテストケースの作成を同時に進めることができるため、アジャイル開発にも有効です。

クライアントソフトのインストールは不要！

テストに必要なのはWebブラウザだけです。ソフトをインストールする必要がないため、管理者は面倒なセットアップ作業から解放されます。管理者が行う作業は、WebサーバにRedoのファイルをコピーするだけです。

クロスブラウザに対応！

IE、Firefox、Safari、Google Chromeの各種ブラウザに対応。テストケースさえ作ってしまえば、あとは複数のWebブラウザで実行するだけです。これによりWebブラウザの互換性チェックが効率的に行えます。

Webアプリケーションの言語は問いません！

Webアプリケーションの言語に依存しません。Java、PHP、ASP.NET、Perl、Ruby…様々な開発言語で作られたWebアプリケーションのテストが可能です。



利用イメージ

0. 事前準備

Redo管理サービスをサーバにインストールします。インストールはインストーラから簡単に行えます。

1. テストケースの記録（作成）

WebブラウザよりRedoにアクセスし、テスト対象となるWebアプリケーションの画面を開きます。'記録開始'ボタンをクリックし、ひと通りのテストを手動で実行したら、'記録停止'ボタンをクリックします。これでテストケースの作成は完了です。以下のようなテストケースが自動的に作成されます。

例：ログイン画面のテスト

実際の操作

- (1)ログイン画面のURLを開く
- (2)IDのテキストボックスに'12345'と入力する
- (3)パスワードのテキストボックスに'XXXXX'と入力する
- (4)ログインボタンをクリックする
- (5)画面が遷移し、メニュー画面が表示することを確認

自動作成されるテストケース

1	open	/yourApp1/login.php	
2	type	id	12345
3	type	password	XXXXX
4	clickAndWait	btn_login	
5	assertTitle	メニュー画面	

2. テストの実行

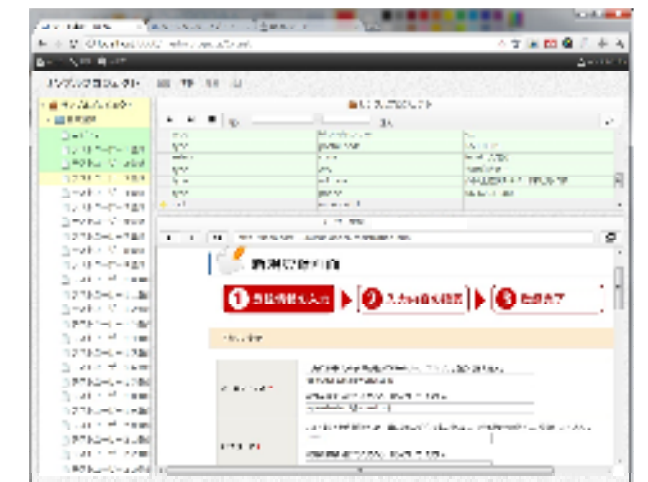
'テストスタート'ボタンをクリックすると、RedoがWebブラウザを操作し、自動的にテストが実行されます。テストが終わるまでコーヒープレイクです。

3. 結果の確認

テストの実行が完了すると、テスト結果の一覧が画面に色分け表示されます。すべて緑色になれば合格、赤色がひとつでもあれば不合格です。なお、テスト結果は履歴として保存されますので、システムのバージョンに合わせたテスト結果の管理等に有効活用できます。

4. バグ修正

バグがあればソースを修正し、再度上記2を行います。



一度テストケースを作成すれば、あとはスタートボタンをクリックするだけ！

その他の機能

プロキシ機能

プロキシ機能を利用すれば、1つのRedoから複数のWebアプリケーションに対してテストを行えます。Webアプリケーション毎にRedoをインストールする必要はありません。

ユーザ管理機能

Redoを使用する複数のユーザー（テスター）を管理できます。テスト対象のWebアプリケーションに併せてユーザーに権限を与えることができるため、セキュリティ面も安心です。

プロジェクト管理機能

Webアプリケーションをプロジェクトとして管理できます。プロジェクト毎に、ユーザやプロキシ設定を管理でき、複数のプロジェクトを一元的に管理できます。

